

外郭団体基本情報

団体概要

(令和3年4月1日現在)

団体名	(公財)久留米観光コンベンション国際交流協会	住所	久留米市六ツ門町3-11
設立日	平成2年12月1日	(電話番号)	(0942-31-1717)
ホームページ	https://welcome-kurume.com/	作成担当所管部署	商工観光労働部 観光・国際課
資本金・基本財産等	120,000千円	久留米市の出資(比率)	48,000千円 (40.0%)
設立目的	久留米市の有する歴史、文化、産業その他の特性を活かし、久留米市における観光及びコンベンションの振興を図るとともに、市民の国際理解及び市民による国際交流を推進し、もって地域経済及び地域社会の活性化に寄与する。		
主な事業内容	観光客の誘致及び受け入れ、コンベンションの誘致及び開催の支援、観光イベント等の企画・実施・支援及び協力、地域における国際理解の推進、観光関連施設の管理運営(指定管理他) など		
うち、 公益の事業	観光客誘致、コンベンション誘致・開催支援、観光イベント等の企画・実施・支援・協力、国際理解の推進、国際交流推進		

財務状況

貸借対照表	金額(千円)			損益計算書	金額(千円)		
	R2年度	R1年度	H30年度		R2年度	R1年度	H30年度
総資産	781,757	789,085	809,188	総収入	243,427	322,818	338,316
負債	104,834	83,711	90,119	(うち補助金・委託料)	219,376	277,764	282,651
(うち有利子負債)	0	0	0	経常損益	△ 28,451	△ 13,694	△ 7,347
純資産	676,923	705,374	719,068	当期損益	△ 28,451	△ 13,694	△ 7,532
(うち利益剰余金)	676,923	705,374	719,068				

※ 総収入: 売上高+営業外収入+特別利益

※ 公益法人等は、正味財産増減計算書により、各項目の数値は下記のとおり記載

純資産: 正味財産合計

総収入: 経常収益+経常外収益+当期指定正味財産増加額

経常損益: 当期経常増減額、当期損益: 当期一般正味財産増減額

※ (うち補助金・委託料)は、久留米市からの金額を記載

※ 公益法人等は、各項目の数値は下記のとおり記載

利益剰余金: 一般正味財産

役職員の状況

常勤役員数	平均年齢	平均年収
1 (1)	58歳	—
一般職員数	平均年齢	平均年収
8 (2)	47歳	5,642千円

※ 常勤役員数、一般職員数及びそれぞれの平均年齢はR3.1現在で、平均年収はR2年度の実績

常勤役員数の()は、市からの派遣職員または市職員退職者の数で内数

一般職員数の()は、市からの派遣職員の数で内数

一般職員には、嘱託などの非常勤職員は含まない

※平均年収の中に市派遣職員年収額は含まず

第三セクターへの関与の状況

①公的支援(フロー)

項目	金額(千円)			備考(目的、内容、算出根拠等)
	R2年度	R1年度	H30年度	
1 補助金	147,238	221,609	234,154	
2 利子補給金	0	0	0	
3 税の減免額	0	0	0	
4 その他()	0	0	0	
小計	147,238	221,609	234,154	
5 損失補償契約に伴う金利軽減額	0	0	0	
6 出資金、低利貸付等に伴う機会費用	0	0	0	
小計	0	0	0	
合計	147,238	221,609	234,154	
(参考)委託料・指定管理料	72,138	56,155	48,496	

②公的支援(ストック)

項目	金額(千円)			備考(目的、内容、算出根拠等)
	R2年度	R1年度	H30年度	
1 損失補償契約に係る債務残高	0	0	0	
(将来負担額)	(0)	(0)	(0)	
(将来負担算入率)(%)	(0)	(0.0)	(0.0)	
2 貸付金残高	0	0	0	
3 出資金	48,000	48,000	48,000	
合計	48,000	48,000	48,000	

関連指標

①財政状況に関する指標

指標		R2年度	R1年度	H30年度	備考
自己資本比率	純資産(正味財産)／総資産	86.6%	89.4%	88.9%	
借入金依存度	(借入金＋社債)／総資産	0.0%	0.0%	0.0%	

②団体の自立性に関する指標

指標		R2年度	R1年度	H30年度	備考
財政的依存度	市財政支出／経常収益＋経常外収益	90.1%	86.0%	83.5%	市財政支出の内、競輪場湯茶サービス事業収益17,549千円には場外開催分15,347千円を含む(昨年度までは含まず)
運営費補助比率	市運営費補助金／経常収益	46.4%	35.0%	34.1%	新型コロナウイルス感染症拡大により事業に対する市補助金の内、実施出来なかった分については返還を行ったため比率が上昇した
随意契約比率	市随意契約額／市委託料・指定管理料	24.3%	2.8%	11.9%	市随意契約の内、競輪場湯茶サービス事業収益17,549千円には場外開催分15,347千円を含むため比率が上昇(昨年度までは含まず)

特記事項

久留米市による直近の監査結果	<p>(H30出資団体監査)事務・事業は、出資の目的に従っておおむね適切に執行されていたが、一部について、次のとおり是正を要する事項が認められた。</p> <p>指摘事項</p> <p>1. サイクルファミリーパークに設置した遊具の利用料金について、収入の実績として記載している内容や様式は、現金出納の証拠書類としては不十分なものである。また、現金取扱に関する体制及び規程等も整備されていない。</p> <p>2. 販売目的で購入、作成された物品について、年度末に棚卸しや資産計上がなされていないものがある。</p>
その他特記事項	<p>常勤役員の平均年収は、久留米市から給与が支給されているため、「－」を記載。</p> <p>一般職平均年収には市派遣職員2名(事務局長・誘致広報課長)年収は含まない。</p> <p>競輪場サービスセンター事業収益は、令和3年4月以降他市(場外)開催分の請求もまとめて久留米市に請求することとなったため、財政的依存度、随意契約比率が上昇している。</p>